

原文の確認が必要です。EPMOLD 145 の元のデータシートには、同じ硬化指示に「80° C で 4 時間」と「80° C × 6h」の両方が記載されています。両方の値を保持しています。作業前に、適用する硬化スケジュールを EPTEK に確認してください。

EPM 0 LD 145

型製作用エポキシ樹脂

用途

EPMOLD 145 は、含浸による積層成形用に設計された型製作用樹脂で、特殊なエポキシ主剤と硬化剤からなります。低温で硬化し、適切な後硬化によって高い耐熱性が得られます。風車ブレード型など、大型の型の製作向けに開発されています。

主な特長

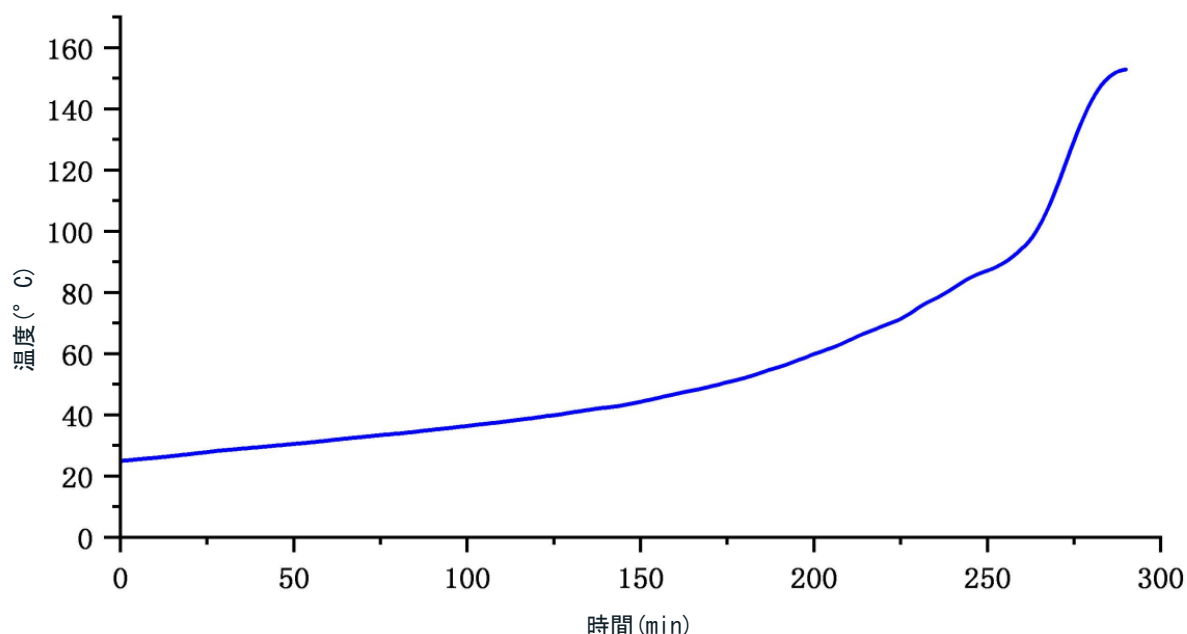
- ・ 硬化時の発熱が少ない
- ・ 低収縮で、型の変形が少ない
- ・ 混合後の粘度が低く、注入が速く、使いやすい
- ・ 高い耐熱性で、温水加熱および電気加熱式の型に対応
- ・ 可使用時間が長く、大型の型の製作や高い気温での施工に適する

物理的特性

特性	試験方法	EPMOLD 145 主剤	EPMOLD 145 硬化剤
混合比(質量比)		100	26
外観	目視	液体	液体
色	目視	淡黄色	無色～淡黄色
粘度、25° C (mPa. s)	ISO2555:2018	約600	約25
混合後の粘度、25° C (mPa. s)	ISO2555:2018	約320	
混合前の密度、25° C (g/cm3)	ISO1675:1985	約1.19	約0.95
硬化後の密度、25° C (g/cm3)	ISO1183:2019	約1.16	
可使用時間(500g)、25° C	熱電温度計	約195min	
発熱ピーク温度(混合量 500g、25° C)	熱電温度計	約154° C	
発熱ピークに達する時間(混合量 500g、25° C)	熱電温度計	約297min	

発熱曲線

EPMOLD 145 を室温 25 ° C で 500g 混合したときの発熱曲線



温度 (° C)

時間 (min)

機械的特性

特性	試験方法	EPMOLD 145
ショア硬度	ISO868:2003	≥80D
曲げ弾性率	ISO178:2001	≥2. 0GPa
曲げ強さ	ISO178:2001	≥95MPa
引張弾性率	ISO527:1993	≥2. 3GPa
引張強さ	ISO527:1993	≥65MPa
破断伸び	ISO527:1993	≥3. 5%
圧縮強さ	ISO604:2002	≥90MPa
Tg	ISO11357:2002 (DSC)	≥140° C

硬化条件:上記の数値は、60 ° C 4h+80 ° C 3h+100 ° C 2h+145 ° C 12h の条件で硬化させた標準試験片で測定したものです。

加工・使用手順

主剤と硬化剤を指定の比率で計量し、均一に混合してから使用します。粘度の上昇による注入の遅れやガラス繊維への含浸不良を避けるため、可使時間の 2/3 以内に使い切ることを推奨します。可使時間は混合量と周囲温度によって変わります。25 ° C *6h+40 ° C *6h+60 ° C *12h の条件で硬化させてから脱型できます。型の変形や収縮を防ぎ、耐熱性を高めるため、正確な硬化サイクルを守ってください。複雑な

六月 2026 EPMOLD 145 型製作用エポキシ樹脂 2/3ページ

形状には保形用の支持具を推奨します。熱処理条件:4 時間、80 ° C *6h+100 ° C *4h+120 ° C *4h+145 ° C *24h。各段階の間は、昇温・降温速度を毎時 20° C 以下にしてください。

荷姿

EPMOLD 145 主剤	EPMOLD 145 硬化剤
1000Kg	900Kg
220Kg	180Kg
20Kg	3. 5Kg

保存期間と保管条件

15 ° C ~25 ° C の乾燥した場所で、元の容器を未開封のまま保管した場合、主剤の保存期間は 24 か月、硬化剤は 12 か月です。長期間の低温保管により結晶化することがあります。結晶化した場合は、50-60° C に加熱し、透明な液体に戻してください。この加熱によって性能が損なわれることはありません。開封した容器は乾燥空気または窒素で保護して密閉し、残りの材料はできるだけ早く使い切ってください。

取扱い上の注意

施工中は皮膚との接触を避け、必要に応じてマスク、手袋、保護衣を着用し、換気の良い場所で使用してください。詳細は製品安全データシートを参照してください。

品質保証について(必ずお読みください)

本書の情報は誠実に提供され、正確であると考えられています。ただし、製品の使用条件や方法は当社の管理の及ばない範囲にあるため、この情報をお客様による試験の代わりとすることはできません。意図した用途における安全性、有効性および適合性は、お客様自身で確認してください。

六月 2026 EPMOLD 145 型製作用エポキシ樹脂 3/3ページ